

令和6年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立芝久保小学校

全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる	66.7	問題番号1二(2)の正答率が全国よりも16ポイント、東京都よりも12ポイント上回った。資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができている。また、問題番号2三イも全国、東京より、それぞれ13ポイント以上正答率を上回った。学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができている。	①物語を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書くこと、描写を基に登場人物の相互関係や心情などについて捉えることに課題が見られた。 ②読書を通して、自分の考えを広げていくことに課題が見られた。 ③主語と述語の関係の理解に課題が見られた。
	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる	75		
	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げること役立つことに気付くことができる	76.7		
	文の中における主語と述語との関係を捉えることができる	68.3		
算数	速さの意味について理解している	55	問題番号3(4)の正答率が全国よりも21ポイント、東京都よりも20ポイント上回った。角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できている。また、問題番号5(4)も全国、東京より、それぞれ13ポイント以上正答率を上回った。示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できている。	①知識・技能で、「速さの意味」「数量の関係を式に表すこと」「直方体の見取り図についての理解」に課題が見られた。特に、「速さの意味」の理解においての正答率は全国よりは1ポイント上回っているものの、東京都と比べると7ポイント近く下回っている。 ②問題場面を理解し、二つの数量関係を捉え、立式することに課題が見られた。
	数量の関係を、□を用いた式に表すことができる	95		
	直方体の見取り図について理解し、かくことができる	93.3		
	球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる	46.7		